

『点訳フォーラム』より

【質問】

①「おうおうおうおう」と②「格好つけ」について質問です。

以下本文

①「おうおうおうおう、買わないんなら引っ込んでな」

②「だがそんな浅はかな格好つけはとっくに部下たちにみやぶられ……」

「おうおうおうおう」は、てびき83ページの繰り返し言葉として、「オー■オー■オー■オー」と区切って書いてもよいでしょうか？

「だがそんな浅はかな格好つけはとっくに部下たちにみやぶられ……」の「格好つけ」ですが、「カッコーツケ」か「カッコツケ」でどちらを書いた方がいいか悩んでいます。

『点訳フォーラムQ&A』で「格好」のことが書いてあったのですが、文脈にあった読み方をするほうがよいと書かれていたのでなおさら悩んでいます。

【回答】

①「おうおうおうおう」は、「おう」を強調して繰り返していますので、お考えの通り、「オー■オー■オー■オー■」と書いてよいと思います。

[83 ページ]

5 ……繰り返し言葉

二つ以上の意味のまとまりからなる繰り返し言葉は、区切って書くことを原則とする。

土地土地に【トチ□トチニ】 場所場所で【バシヨ□バシヨデ】
やって来た来た【ヤッテ□キタ□キタ】
雨々降れ降れ【アメ□アメ□フレ□フレ】
春よ来い来い【ハルヨ□コイ□コイ】
汗をかきかき【アセヲ□カキ□カキ】
手を振り振り【テヲ□フリ□フリ】
後ろを振り向き振り向き【ウシロヲ□フリムキ□フリムキ】
遠い遠い昔【トオイ□トオイ□ムカシ】 別れ別れ【ワカレ□ワカレ】

知らず知らず【シラズ□シラズ】 思い思い【オモイ□オモイ】
おそろおそろ【オソル□オソル】 やいのやいの【ヤイノ□ヤイノ】

② 現代の親しい仲での会話や若い人むけの読み物などでは、カッコ、カッコツケルとなりますが、普通の読み物の地の文に漢字で書かれている場合は、どちらかといえば「かっこう」と読んでよいと思います。決めつけることはできませんが……

ご質問の文は地の文で、上司と部下という関係の表現のようですので、カッコーツケと書いてよいのではないかと思います。カッコツケと書いても校正の対象にはならないと思います。

p14 3. 調査

「カッコいい」を国語辞典で引くと、カナ書きで表記されます。「カッコウ」と引くと「格好」が表記されます。墨字で「格好良い」と書かれていると「カッコウヨイ」としか読めないと思います。

「格好良い」と墨字で書いてあり、ルビが「カッコヨイ」と書かれている場合のみ「カッコヨイ」と読むと思っていますが、この理解でいいでしょうか。

【A】

墨字で「格好・恰好」と書かれていれば、「かっこう」としか読めないとは言い切れません。もちろん「かっこう」が本来の読みですが、国語辞典でも「三省堂国語辞典(第7版)」では「かっこ」に「格好」の漢字があててありますし、「カッコいい」にも「格好いい」の漢字が、「かっこ悪い」に「格好悪い」の漢字があててあります。

「新明解国語辞典(第7版)」では、「格好良い」に(口語では「カッコいい」とも)と書かれています。「日本国語大辞典」は「かっこ」の見出しに「恰好」と書いてあります。

もちろん、地の文で「格好良い」と書かれていれば、「かっこうよい」または「かっこういい」と読むのが自然な読み方ですし、決して、「カッコいい」と読むことをお勧めしているわけではありません。

しかし、若者のくだけた会話文で、若者言葉が多用されているような場面などでは「カッコいい」と読む方が自然な場合もあると思います。

「格好・恰好」は「かっこ」と読むこともあることを念頭において、文脈にあった読み方をするのがよいと思います。

『新明解国語辞典(第8版)』より

(286)

※
かっこうカウ【格好】・【恰好】(「ちょうど頃合アロの形・様子の意) ①接する人に何らかの印象を与えるという点から見た外見・姿。「一を△つける(整える)」「のいい(二進んで聞かせようとする)話ではないが」「よく生きる」「はついているがなみはない(三形式ばかりが整っている)論文」 ②何か(を)するの(に)ちょうどいいと判断される様子。「一な(二a)大きさ・形・色などがちょうどいい。b割安な品物」の舞台」 ③(造語) 主として中年以上の人の年齢を大体その見当だととらえていること。「五十一の男」「一が付く」一応形式が整い、何とか恥ずかしい思いをしないで済む。「横綱が三連敗もしては、格好が付かない」「なんとも体裁が悪い」「一い・い⑤」「一(良い)(形)」「口頭語では「かっこういい④」とも」 ⑥姿・形や身のこなしなどがその時代の人の感覚や趣味に合うなどして好感を抱かせる様子だ。「一スタイルの女性」「スポーツカー」 ⑦処世態度に潔さがあり、好感をもって受け入れられる様子。「一引き際」一つける⑥ 内容面はともかく、形式だけを整え、人前に出しても恥ずかしくない状態にする。(口頭語では「かっこうける⑤」とも) 一わる・い⑥「一悪い」(形)「口頭語では「かっこう悪い⑤」とも」 ⑧姿・形や身のこなしなどがその時代の人の感覚や趣味に合わず、全く評価されない様子だ。 ⑨処世態度が見苦しく、共感を得ることができない様子だ。「祝辞の途中で絶句し、かっこう悪かった」

たとえば「三遠信」の時は「サンエンシン」でいいのでしょうか。

ですから

と書いてよいと判断しました。

「薩長土肥」は対等な4藩ですが、「薩」が促音化してることもあり、よくひとまとまりに称されるものですので、「サッチョードヒ」と一続きに書きます。

このように、漢字1・2字の略称の並列を、一続きにするかそれぞれ区切るかには種々の判断が必要になる場合もあります。

「日韓」「日米」などの2か国の場合は一続きにかきますが、3か国以上が対等な関係で並んでいる場合は、意味の理解も考慮して、1か国ずつ区切ってかいてよいでしょう。その場合「ニッチョーカン」のように発音しても、促音は使いません。

● ● - - ● ● - - ● -
● ● - - ● ● ● - ● ●
● ● - - ● ● ● - ● ●

[日朝韓]

『点訳フォーラム』より

【質問】 以下の 過去の助動詞「き」の活用の書き方①～③は変える必要がありますか？

点訳者は②棒読みでとあるので、続けて「せまるきししかまる」と一続きで書いたほうが棒読みということがわかりやすいのではとの意見と、言い方なので①～③は同じように活用形ごとに区切ってかいていいのではとの意見があります。

- ① 東京では「せまるきししかまる」
- ② 「せまるきししかまる」と棒読みで
- ③ 「せえまるきしいしかまるう」

活用表の活用語尾は①③は活用形ごとに区切って、②は棒読みといているので続けて

- ① 『セ■マル■キ■シ■シカ■マル』
- ② 「セマルキシシカマル」
- ③ 「セエ■マル■キイ■シイ■シカ■マルー」

以下、原文

古文の小テストの後、授業がはじまった。

「過去の助動詞『き』の活用の憶え方やけどな、東京では『せまるきししかまる』って言うそうや」
木村という初老の古文教師が「せまるきししかまる」と棒読みで言うと、みんなが驚き口々に文句を言いだした。

「えーまんまやん。そんな覚えられへん。『せえまるきしいしかまるう』やよな」

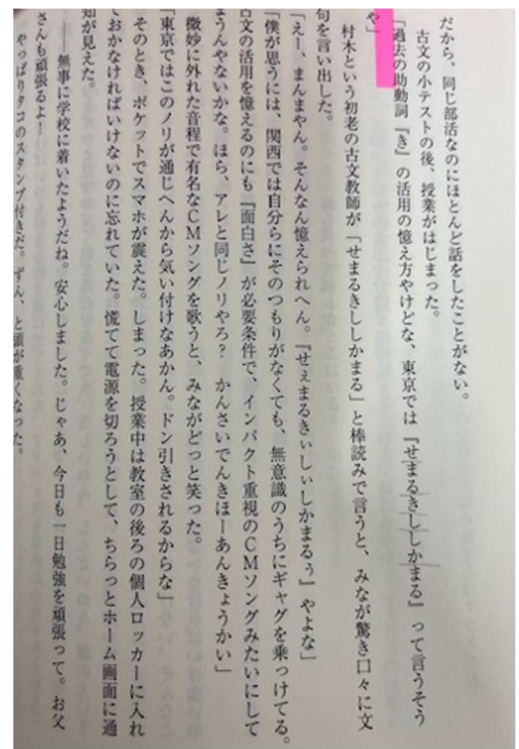
「僕が思うには、関西では自分らにそのつもりがなくても、無意識のうちにギャグを乗っけてる。古文の活用を憶えるにも『面白さ』が必要条件」

【回答】

棒読みでも「セ■マル■キ■シ■シカ■マル」と書いた方がよいと思います。

覚えやすいように「迫る棋士シカマル」とした、あるいは、早口言葉のように一気に(一息に)「せまるきししかまる」言ったような場合は、文脈に合わせて、「セマル■キシ■シカマル」あるいは「セマルキシシカマル」と書く方法もあるかもしれませんが、「棒読み」なので、マスあけは変えなくてよいように思います。

- ① 『セ■マル■キ■シ■シカ■マル』
- ② 「セ■マル■キ■シ■シカ■マル」
- ③ 「セエ■マル■キイ■シイ■シカ■マルー」



腹部膨満増強傾向か。張り感もアップしているよう。経口摂取は少ないが摂れている。以前より怠さと眠気が強くなったように感じると。眠気は不快ではないが、眠ってばかりいて過ごすのはよくないのではという思いはあると。リンデロン1・5mg/日内服中。エデーム（浮腫）はみられず。もろもろの症状が来た、明日、医師が来てくれるとありがたいと往診希望された。

Q118 (2)に「▼」「／」などが段落の省略に用いられている場合がありますが、段落の省略かどうか判断しにくい場合はどうするのでしょうか。次のような文が挿入文としてあった場合などはどうでしょうか？

「ここにいても、役者にはなれないぞ」／何人かの仲間をつかまえては、おれはそう言うようになった。ある時は新宿の飲み屋で、ある時は撮影所の片隅で...

ご質問の例は、後ろが省略されていて「／」が1カ所だけなので断定はできませんが、段落の省略とも判断できます。

段落の省略でなければ二マスあけの処理をする場合もあります。

(p148 <処理3>参照)

『点訳のてびき 第4版』 148ページ 処理3

処理3 ▶ 原文で「▼」や「／」などが段落の省略に用いられている場合は、その部分で行替えをする。また、そこに句点の省略も含まれる場合は、句点を補って点訳する。

段落の省略でなければ二マスあけ処理をする場合もあります。

『指導者ハンドブック第4章』より 69ページ

1. バーバラ・ガーソン『マクバード!』(小田島雄志訳／河出書房／1967年)は、『マクベス』のパロディの形を取ったアメリカ政情の風刺劇。だからケネディー家(に相当する人物)が登場する。

4. ※・◇・▼・／・○・△・□・×などの記号 (p69)

□□ ・:.. ・:.. □ ・:..:.. □ :..:.. ・:.. ・:~:~:~
:~:~:~ □ :~:~:~ □ :~:~:~ □ □ :~:~:~ □ :~:~:~ □ □
:~:~:~ :~:~:~ :~:~:~ :~:~:~ :~:~:~ :~:~:~ :~:~:~ :~:~:~
:~:~:~ □ :~:~:~ □ :~:~:~ □ :~:~:~ :~:~:~ □ :~:~:~ :~:~:~ □ □
:~:~:~ □ :~:~:~ :~:~:~ □ :~:~:~ :~:~:~ □ :~:~:~ :~:~:~ □ □
:~:~:~ □ :~:~:~ :~:~:~ □ :~:~:~ □ :~:~:~ :~:~:~ □ :~:~:~ □
:~:~:~ :~:~:~ :~:~:~ :~:~:~ □ :~:~:~ :~:~:~ □ :~:~:~

(3) 単位に含まれる漢字や仮名の部分は第1カッコ（⠠～⠨）で囲み、第1カッコの閉じまでをアルファベットの単位の続きとして扱う。第1カッコから始まる単位にも⠠を前置する。

25sec ⠠2 ⠠5 ⠠⠠⠠⠠⠠⠠ 100 V ⠠1 ⠠0 ⠠0 ⠠⠠⠠⠠

985hPa ⠠9 ⠠8 ⠠5 ⠠⠠⠠⠠⠠⠠

1 MW ⠠1 ⠠⠠⠠⠠⠠⠠ 8 GB ⠠8 ⠠⠠⠠⠠⠠⠠

10m² ⠠1 ⠠0 ⠠⠠⠠⠠ 24cm³ ⠠2 ⠠4 ⠠⠠⠠⠠⠠⠠

80km/h ⠠8 ⠠0 ⠠⠠⠠⠠⠠⠠

100 W時 ⠠1 ⠠0 ⠠0 ⠠⠠⠠⠠⠠⠠ジ⠠

3000 人 / km² ⠠3 ⠠0 ⠠0 ⠠0 ⠠⠠⠠⠠ニ⠠⠠⠠⠠⠠⠠

6 枚 / 人 ⠠6 ⠠⠠⠠⠠マイ⠠⠠⠠⠠ニ⠠⠠

5 cm 角 ⠠5 ⠠⠠⠠⠠⠠⠠カク

1 kg あまりの石 ⠠1 ⠠⠠⠠⠠⠠⠠アマリノ□イシ

10m / 秒の速さ ⠠1 ⠠0 ⠠⠠⠠⠠⠠⠠ビョー□ノ□ハヤサ

処理 ▶ スラッシュの前や後ろが仮名の場合やスラッシュの前後が共に仮名の場合は、スラッシュを用いなくて、仮名で書くこともできる。

10m / 秒 ⠠1 ⠠0 ⠠⠠⠠□マイビョー マイビョー□⠠1 ⠠0 ⠠⠠⠠

3000 人 / km²

⠠3 ⠠0 ⠠0 ⠠0 ニ⠠⠠⠠⠠□マイ⠠⠠⠠⠠⠠⠠

⠠1 ⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠アタリ□⠠3 ⠠0 ⠠0 ⠠0 ニ

6 枚 / 人 ヒトリニ□ツキ□⠠6 マイ ヒトリアタリ□⠠6 マイ